

れいわ ねんど
令和5年度

がっこうししよ ほん
学校司書おすすめの本
しょうがっこう ぎむきょういくがっこう ねんせいむ
小学校・義務教育学校1～3年生向き

とくしょ たび 読書の旅へでかけよう!



ほん み
テーマ: 本のまどから見えるもの



『ハシビロコウのはっちゃん』

よしだあつこ / さく
マツダユカ / え
すずき出版

E



『草はらをのぞいてみれば
カヤネズミ』

日本^{にほん}でいちばん^{ちい}小さな
ネズミ^{ものがたり}の物語

ゆうきえつこ / ぶん
ふくだゆきひろ
福田幸広 / しやしん

E

ハシビロコウのはっちゃんはきょう^{きょう}うご^{うご}きません。そん
な^なはっちゃん^みを見て^み仲間^{なかま}の動物^{どうぶつ}たちは悪口^{わるくち}を言^いいま
す。ある^{ある}日^ひ、おな^{なか}かをすかせたライオンがサバンナにやっ
てきて.....。

日本^{にほん}でいちばん^{ちい}小さなネズミ、カヤネズミ。草^{くさ}はらの
なか^{なか}に草^{くさ}のボール^{ボール}のような「巣^す」を作り、あかちゃん^{あかちゃん}を育^{そだ}
てます。子育て^{こそだ}やおひっこし^{おひっこし}で、おかあさん^{おあ}は大いそが
し!



『ひとがつくったどうぶつ^{みち}の道^{みち}』

キム・ファン / ぶん
ほりがわり まこ
堀川理方子 / え
ほるぶ出版

E



『くまがうえにのぼったら』

アヤ井アキコ / さく
ブロンズ新社

E

やま^{やま}にどうろ^{どうろ}ができると、どうぶつ^{どうぶつ}たちはあぶなく
て、道^{みち}のむこう^{むこう}がわにいくことができませぬ。じこにあ
うどうぶつ^{どうぶつ}たちもいました。それ^{それ}を^を見た^み人^{ひと}たちが「どう
ぶつ^{どうぶつ}たちの道^{みち}をつくらう」と考^{かんが}えました。

からまったブドウ^たを食べながら、くまはどどん木^き
のう^う上^{えだ}へ。枝^{えだ}が折^あれそう^{そう}な松^{まつ}の木^きは、思^{おも}わずくまをはねとば
し、くまは「びゅーん」とんでいって.....。とんできた
くまによって^{ひき}引き起^おこされる^{よぞら}夜空^{だいじけん}の大事件!



『チロリものがたり』

おおき
大木トオル / げんさく・ぶん
おかやましんや
岡山伸也 / え
えほんじゅくしゅつぱん
絵本塾出版

E



『ゆうこさんのルーペ』

たやみつひろ
多屋光孫 / ぶん・え
はがゆうこ / げんあん
ごうどうしゅつぱん
合同出版

E

す^すいぬ^{いぬ}だったチロリ。あや^{あや}さつしよ^{さつしよ}ぶん^{ぶん}になるところを優
しい飼^かい主^{ぬし}に拾^{ひろ}われます。やがてチロリは厳^{きび}しい訓^{くん}練^{れん}
を受けて、日本^{にほん}で初^{はじ}めてのセラピードックへと成^{せい}長^{ちやう}
していきます。

め^めふじ^{ふじ}ゆう^{ゆう}なゆうこ^{ゆうこ}さんが使^{つか}っているのは、ふしぎ
なルーペ。だいすきな本^{ほん}を^よ読^よむときにとてもべりな
ルーペですが、いろい^{ひと}ろいな人^{ひと}のむかし^{むかし}の思^{おも}い出^でも見^みえ
てしまうのです。

イー

E

すうじ

は、本の分類記号です



『おさるのジョージ どうひょうをする』

M & H.A レイ / げんさく
ふくもと ゆ み こ
福本友美子 / やく
いわなみしよてん
岩波書店

E

がっこう 学校のマスコットを決める日^きが、やってきました。クマにするかトラにするか、どちらかに投票^{とうひょう}します。投票箱^{とうひょうばこ}に紙^{かみ}を入れるのがおもしろいと気づいたジョージは、あること^{おも}を思いついて……。



『けんだましようぶ』

にしひらあかね / さく
ふくいんかんしよてん
福音館書店

913

けいくんは、歩いていて出会^あった、きつね、たぬき、まじよ、てんぐたちと次々^{つぎつぎ}にけんだましようぶ。ところが、みんなのけんだまはちょっと変^かわったけんだまで……。なんだか、けんだまがしなくなっちゃいます。



『うみべのおはなし 3 にんぐみ』

ジェイムズ・マーシャル / さく
こみやゆう
小宮由 / やく
だいにっぽんとしよ
大日本図書

933

すなはまでピクニックをしていた3人^{にん}は、自分^{じぶん}がつくったお話を^{おはなし}じゆん番^{ばん}にしていきます。ねこを飼^かったねずみはどうなる？子どもがかいじゅうに食^たべられた？みんなもお話を^{おはなし}をつくってみませんか。



『おとうとのたからもの』

こでまり
小手鞠るい / さく
すずきみほ / え
いわさきしよてん
岩崎書店

913

しょうがく ねんせい 小学2年生のあおいちゃんは、本^{ほん}を読むのが大嫌^{だいきら}い。おとうとは本^{ほん}を読むのが大^{だい}好き。ある日^ひ、おとうとが風邪^{かぜ}をひいてしまいました。看病^{かんびょう}をするあおいちゃんは、本^{ほん}を読み聞かせしてあげることにしました。



『あぶないときは いやです、だめです、いきません 子どもの身をまもるための本』

きよながなほ
清永奈穂 / ぶん
いしづか
石塚ワカメ / え
いわさきしよてん
岩崎書店

E

「あぶない人^{ひと}」「あぶない場所^{ばしよ}」ってなんだろう？まちなかにはいろいろなきけんがいっぱいです。でも、だいじょうぶ。「いやです」「だめです」「いきません」を、この本^{ほん}でおぼえましょう。



『日本昔ばなしのことば絵本』

ちばみきお
千葉幹夫 / かんしゅう
ナツメ社

388

むかし 昔^{むかし}ばなしをよんでいて、わからないことばやできごと^よにであったことはありますか？そんなときには、ぜひこの本^{ほん}をひらいてみてください。毎月^{まいつき}の行事^{ぎょうじ}の由来^{ゆらい}や行事^{ぎょうじ}にまつわるものごとものっています。



『すいどう』

ちもきいちろう
百木一朗 / さく
ふくいんかんしよてん
福音館書店

E

すいどう 水道のじゃぐちから勢^{いきお}いよく出てくる水^{みず}。この水^{みず}はどこからきて、どこへ行くのでしょうか。手^てをあらったり、うがいをしたり、毎日^{まいにち}使^{つか}っている水道^{すいどう}ですが、知らないことがたくさんあります。



『かみなり』

せのおけいちろう
妹尾堅一郎 / かんしゅう
おとわでんきこうぎょう かみなりしゃん
音羽電機工業「雷」写真コンテスト
/ きょうりよく
ポプラ社

451

おお おと つよ ひかり はな 大きな音^{おと}と強い光^{つよ ひかり}を放^{はな}つかみなり。ビルやタワー、飛行機^{ひこうき}に落ちることもあります。たくさんの写^{しゃ}真^{しん}を見ながら、こわくて不思議^{ふしぎ}なかみなりの正^{しょう}体^{たい}をとき明^あかしましょう。